



竹山小だより



令和7年10月

学校 HP もご覧ください

『まる』『たかまる』『ふかまる』『はなまる』『あたたまる』運動会を目指して！

10月18日(土)には竹山小学校2回目の運動会を予定しています。本番に向けてどの学年も一生懸命練習に励んでいます。今年度は開催時期を9月から10月に遅らせたこともあり、熱中症の心配もほぼなく、順調に練習もできました。赤白対抗で行う応援合戦も、6年生を中心にそれぞれの組で工夫しながら練習を進めています。全校練習の中では、下級生の面倒を見たりお手本を示したりするなど、高学年らしいかわりも見られます。

児童会が考えた今年の運動会のスローガンは、『まる』～たかまる、ふかまる、はなまる、あたたまる～です。運動会の取組を通して、一人ひとりの力を「高め」、みんなの絆を「深め」、チャレンジしてやり切って「はなまる」、最後には笑顔で心が「あたたまる」竹山小、竹山地域となることを目指しています。



運動会スローガン紹介



6年生を中心にがんばっている応援合戦。
最高学年として、それぞれの立場でリーダーシップを発揮しています。



1、2年生



3、4年生



5、6年生

応援合戦だけでなく、表現運動の中の振り付けや言葉を自分たちで考えたり、表現方法をグループで相談したりしています。リレーでもチームで相談しながら、走順やバトンパスの位置などを決めていきます。運動会という行事を通して、運動能力を高めたり体力をつけたりすることのほか、子どもたちが選択したり仲間とともに協力したりすることで、集団としての高まりや達成感を味わうこともねらいにしています。そのような中で、竹山小の合言葉である「じりつ(自立・自律)」の力を養い、今後の学校生活にも生かしてほしいと願っています。

地域のひと、もの、ことから学ぶ「ふるさと学」

竹田、前山両地区に出かけたり、ゲストティーチャーとして来校していただいたりしながら、生活科、総合的な学習等でふるさと学を進めています。地域の財産である、ひと、もの、ことから多くのことを学び、ふるさと竹山に対して愛着を持つ子を育てていきたいと考えています。1学期に引き続き、2学期、3学期も多くの地域の方にお世話になります。

2～4年生の10月の取組を紹介します。また今後、1年生は地域へ秋見つけに出かけ、どんぐりや松ぼっくりなどを探しに行きます。5年生は社会科の農業の学習で、地域の農業従事者にゲストティーチャーとしてお話を聞く予定です。6年生は理科や人権の学習で校外学習に出かけ、現地で見聞きして学習を深める予定になっています。

2年生『大杉ダム』

10月9日（木）にまちたんけんで大杉ダムに出かけました。大杉ダムの管理をされている余田さんから話を聞きました。今から51年前に農業用水を確保するため完成したこと、前山地区だけでなく、山の中のトンネルを通して、竹田地区にも農業用水を送っていることを教えてもらいました。

また、現在はキャンプ場や魚釣りなどで市外や県外の多くの人たちにも親しまれていることを教えてもらいました。2年生は自分たちの校区にこのようなすてきな場所があることを知り、誇らしく思っていました。



3年生『有機農業』

地域で有機農業を営まれている橋本さんと一緒に有機野菜の種まきをしました。これまでもアイガモ農法の田んぼを見学したり、一緒に有機の土づくりをしたりして学習を進めてきました。

この日はチンゲン菜、ホウレン草、大根、人参の種をまきました。3年生たちは野菜が芽を出し、大きく育つのを楽しみに水やりをがんばっています。3学期には、育った野菜を使ってクッキングをする予定です。



4年生『防災学習』

11年前の平成26年に起きた丹波市豪雨災害について、復興女性プロジェクト会「ぼんぼ好」のみなさんに来校いただき、災害当時の経験や復興の様子について話していただきました。

当時の写真を見せていただきながら、災害から命を守るために大切なこと、人とのつながりの大切さなどを詳しく教えてもらいました。災害時にまだ生まれていない4年生にとって身近に起こった災害について知るとともに、改めて防災について考える機会になりました。

今後の社会科や総合的な学習の時間の防災学習に生かしていきます。

